



深呼吸したくなる家

wb-house.jp

コラム

深呼吸したくなる家

人・家・地球の健康を来世の子供達へ

冬に洗濯物を乾かすのが大変

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。おかげさまで開発より 20 年、本年より名称を「WB 工法」から『WB HOUSE』とあらたに頑張っただけでございますのでよろしくお願ひいたします。さて、お正月も終わり日常生活に戻りつつあるのではないかとおもいますが、毎日の家事・洗濯が始まりました。

WB HOUSE の特徴として、お住まいになっていた方から「冬、洗濯物がよく乾くね」とよこばれることです。やはり冬の洗濯物は晴れている日ばかりではありませんのでカラッと乾燥させることはなかなか厄介なことです。天気の悪い日は室内で干すこととなりますが、生乾きの匂いがしてしまっただけで『まいったな〜』とお困りの奥様も多いのではないのでしょうか。今号は洗濯物がカラッと乾く家と生活臭がこもらない匂わない家をご紹介します。



ジメツとした家

洗濯物が乾きにくい理由

暖房と扇風機ともう一つは家の造り

冬室内で洗濯物を乾かすとき、まず暖房機の前だと思えます。暖房の熱によって洗濯物の水分を蒸発させるのは基本ですよね。また、扇風機を併用して風を当てることで効率よくムラなく熱を当て、水分を飛ばすことができます。ところがなかなか乾かないという方もいるかもしれません、なぜでしょうか？例えば最近の住宅は高气密（すきまが無い家）になりました。

衣類から出た水蒸気が昔の家の様にすきまによって屋外に抜けてゆけば良いのですが、最近では抜けません。室内の湿度が高くなり、洗濯物から蒸発しづらくなりました。当然、湿度の高い部屋は衣類が乾きにくいのです。



カラッとした家

汗をかける家はよく乾く

湿度が下がらないのは家の素材にあり

乾くのにかかると雑菌が繁殖し嫌なにおいがしてきます。現在の家のほとんどが壁紙にビニールクロスを貼ります。皆さんビニールクロスはお聞きになったことがあるでしょう。原料はビニールですから湿気を通しません。天井と壁に貼ればビニールに覆われた空間になります。ビニールの中で水蒸気を出しているわけですから湿度は下がりにくくなり、洗濯物も乾きにくくなるのです。

ではビニールの代わりに貼るモノはなんでしょう？例えばコットンでもいいですし、紙もいいでしょう、または塗り壁（珪藻土けいそうどや漆喰しっくい）なども湿気を通し排出してくれる自然素材です。家の造りで洗濯物の乾き方が違います。



匂う家

消臭剤が売れる理由

友達から指摘されてビックリ生活臭

みなさんこんな経験はありませんか？親しい友人が来た時です。なんかさえない顔をしています。「どうかした？」という「ちょっと匂いが」なんて面と向かっていう方も少ないとは思いますが、近い経験がある方もいるかもしれませんね。気心が知れていれば尚の事「大分匂うよ」なんてズバリ言うのは親しい証拠です。そこで登場するのが消臭剤ですね。次からはしっかりふりまいているのではないのでしょうか。

不思議なもので、生活している本人は毎日の事なのであまり感じません。ではこの匂いはどうしたらよいのでしょうか？ちょっとした実験をしてみました。二つのコップにコーヒーを注ぎ、ひとつをビニールで覆い輪ゴムで止め、もう一方を綿で覆いました。





匂わない家

消臭剤いらず

湿度の高い日ほど生ごみは匂う

この実験、大半の方は「それはそうなるでしょ」と思いますよね。私達が普段の生活で匂いを気にするときは食事時、例えば、焼肉、カレー、餃子なんか強烈です。調理中は換気扇を回していますが、結構な匂いが水蒸気と一緒に壁につき、次の日も二度おいしい状態が続きます。その数年の繰り返しによって生活臭がつよくなり始めるのです。生ごみは湿度の高い日は強烈に匂います。匂いは湿気と共に上がるのです。

湿気がぬける自然素材で家を建てれば壁全体で排出してくれます。昔は自然素材が当たり前でしたが、最近は石油製品が主流となり匂いがこもるようになりました。そこで消臭剤の出番となり、飛ぶように売られています。何か変ですね。単純な話ですが、下着にビニールを着ている人はいませんよね。



当たり前よね



ビニール

香りがぬける



コットン

一年中爽やかな家

四季を通じてこもらない家

ちょっとしたことですが毎日の事です

WB HOUSE でお建て頂いて印象に残っている方がいます。冬でも湿度が高い北陸ですが、奥さんは押入れに必ず除湿機をいれていました。一日でタンクがいっぱいになります。大分違うと思いますよと声をかけると「同じじゃないかなー」と言いつつ建てて頂きました。タンクに水がたまりません。「すごく快適！」と大喜び。また、関西の方で店舗兼住宅を建てて頂いたカニの料亭のご主人は「カニの匂いは強烈だよ」といっておりましたが「次の日の匂いの残り方が全然違うね〜ビックリだよ」と喜んで頂きました。

ちょっとしたことですが毎日のことです。家の造り方ひとつで四季を通じてこもらない爽やかな「深呼吸したくなる家」に住むことができます。

お正月から匂いの話で誠に恐縮ですが、今年も一年よろしく願いいたします。お読みいただきありがとうございました。



快適！



週末は『空気の体験会』へ



編集・コラム 寺島 聡剛 写真 三好 大輔